

番号	意見者	意見	修正事項
1	審議会	資料1-3、P43、44の維持管理について 点検スケジュール、構造体の点検に「概ね10年に1回程度」とありますが、近年の自然災害等の被害も多くあるので、2～3年に1度は構造体の点検をしたほうが良いと思います。	P44 維持管理に関する記載を整理し、年に1回程度の清掃・保守点検及び必要に応じた修繕を実施することとし、記載を修正。また、点検の項目がよりわかりやすくなるよう簡易点検項目に関する図を追加。
2		維持管理について、「構造体の点検」が10年に1回とありますが、具体的にどのような内容でしょうか。「参考」となる安全点検項目に列挙されている項目が年1回点検されているなら構造面からも充分だと思います。かなり細かく構造のチェックが入っています。構造に関する修繕は10年で良いと思いますが、点検は毎年行ったほうが良いと思います。	
3		「P13」～敷地内(歩道に面する)の歩道等から見やすい位置、という記載については、文書としてわかりにくいので、記載を変更したほうが良い。また、図についても、記載内容との対応がわかるようタイトルを入れたほうが良い。	P14 文章の修正及び図にタイトルを追加。
4		P34.35の標準デザインについても、P37と同様にスケールがわかるよう人型を追加したほうが良い。	P36、37 各サインに人型を追加。
5		P39～41の整備手順は、冒頭へ移動したほうが良い。公共サインの対象や整備主体の説明があり、その後にデザイン等について記載があるといった構成のほうがわかりやすいのではないかと。	P1、3 構成は変えず、冒頭にガイドラインの概念図を追加した。また、活用方法を示したページを追加することで、担当者にとって本ガイドラインをどのように活用すべきかを明示した。
6		P42の管理台帳については、P43の維持管理の中にあるべきではないか。	P47 維持管理の流れの頁に移動。
7		P44の「体制」、【管理主体(P参照)】 ページ数が抜けている。	ページ数追加。
8		P19「スケール」について、「目盛りのきざみは地図の縮尺に応じた適切なものとし、」といった記載を追加したほうが良い。	
9		資料1-2 P19の スケールに表示単位がないのは問題ないか。	P20 適切なスケールの縮尺、単位を検討して掲載する旨を追加。
10		今後、機会がありましたら、色や形などに戸田市ゆかりのネーミングがついていると良いと思いました。戸田市中に設置されるものでしたら、「カワセブルー」、「サクラソウピンク」など、より市民の皆さんから親しみや愛着を感じてもらえる物語があると良いと思いました。管理されているというより、温かく見守られている印象に。	番号14へ
11	景観アドバイザー	戸田市公共サインガイドラインは、内容が充実しており、非常にわかりやすいガイドラインだと感じました。 今回、このガイドラインの適用範囲は、誘導サインと案内サインのみとなっており、その他のサインに関しては、「参照」とされています。ピクトグラムの使用や読みやすいフォントの選定などに関しては、その他のサイン(特に規制・啓発・説明サイン)でも十分に役に立つ内容だと思いますので、参照といえ、ぜひ活用していただけるようにガイドラインが認知されることを希望します。	P8 「参照」区分のサインについても、ユニバーサルデザインの観点から、色彩や多言語化の考え方、使用フォントなど、本ガイドラインの内容に十分留意する旨を追加。
12		資料1-2 P12 8行目 車いす使用者はじめ 車いす使用者をはじめ 13行目 誤認しないように 誤認しないように P13 単位のm表記が半角/全角の混用 P15 UDフォントの説明枠内/向う上しているの 向う上しているが P26 9行目 情報を確保 情報の確保	全て修正
13		戸田市公共サインガイドラインの文庫で、いくつか誤字と思われる箇所がございましたので、以下に列挙します。ご確認の上、適宜必要に応じて修正頂けると幸いです。 □3 ページ「役割2」の文中、「すべての方」→「すべての人」 □15 ページ表中「数字」の文中、「和英のバランス」と→「和英のバランスを」 □31 ページ文中、「地図面を補強します」→「地図面を作成します」。	全て修正
14		そもそもアクセントカラーについて、なぜオレンジなのか整理をつけたほうが良いでしょう。例えば、ポートコースや荒川イメージなどもあるので、水色という整理もあると思います。今後もガイドラインを更新していくという考えであれば、アクセントカラーは棚上げしておくということもあると思います。	P24 アクセントカラーについては、過去戸田駅等で使用している「黄土系」を基本として記載しつつ、地域特性を踏まえた独自のアクセントカラーの使用も可能とすることとした。
15		案内図については、どの縮尺の案内図を設置するのを基本とするか、記載しておいたほうが良いでしょう。広域案内図/周辺案内図を基本とするのであれば、そのように記載したほうが担当者は迷わずに済みます。個人的には、周辺案内図と全域案内図を掲載する方法が良いのではないかと考えています。効果的な組み合わせを検討してください。	P31 東京都を参考に周辺案内図と広域案内図を基本とすることとし、記載を追加。
16		版下を作成し、管理していくことを考えると地図面は正方形でつくるのが効率的です。戸田駅西口は長方形なので、これを標準図として示してしまうのが良いのかということはありません。長方形では、毎回版下の作成を依頼することになり、各図で更新されていくとコントロールしていくのが困難になります。また、正方形で作成することを考えると、標準デザインの横幅は1200mmではないと思いますが、標準デザインのサイズについて再検討してください。	P35 案内サインの標準デザインについては、地図面が正方形となるよう凡例を用いて調整するレイアウトイメージに変更。
17		「i」マークについては、戸田駅西口のもので大きすぎると思います。景観的にはうささいので、サイズを規定することやコントラストを弱めることを検討してください。少なくとも背面には無く良いと思います。	P35 裏面には「i」マーク」を表記するが、大きくなりすぎないようにサイズ感を調整した。
18		担当とコンサルで打ち合わせを行う中で、基本計画に記載されていた素材に関する記載を追加することとした。	P26 素材に関する記載を基本計画から抜粋、また、新たに「表示面の視認・判読性や安全面で支障のない素材」という文言を追加した。

番号1.2

点検のスケジュール

点検・保守方針	第1回点検の定期点検/管理委託への評価
点検の点検	5年に1回点検とし、必要に応じて緊急点検(構造の劣化等は定期的点検)
構造体の点検	概ね10年に1回程度とし、劣化状況に応じて点検

点検内容

点検	年1回点検の点検内容(点検時に行います。点検時には、次回点検までに点検台帳に記入し、点検結果を記録します。)
点検	メンテナンスの手続き(点検結果に基づき実施します。点検結果(点検)に記録)
点検の点検	5年に1回程度とし、必要に応じて緊急点検(点検結果に基づき実施します。)

番号5



番号16,17

